

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|-------------------------------|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 36 | 自立しての排泄が困難な方の誘導の際、声掛けが不十分である。 | 全職員がプライバシーに配慮した、声掛け、誘導を出来るようにする。 | 排泄時は本人の意見を尊重しているが引き続き研修をしたり、現場の声掛けに注意するように、職員に周知する。一人一人が再認識できるようにする。職員同士で意見交換する。 | 3ヶ月 |
| 2 | 23 | 本人の想いや要望を汲み取る事が不十分である。 | その方が生きてきた背景を把握し、何を希望としているかを、研修や現場で話を汲み上げる方法を学んでいく。 | 研修で学んだ事を実際に利用者に行っていく。その時汲み上げた話を職員会議で発表してもらう。施設長や介護支援専門員、一部の職員は本人の想いをくみ取ることが出来るが、全職員が意識を高めていくようにする。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |